

主催事業

「第1回 はやま四季とのふれあい」

～若葉にかこまれて～

1.ねらい

自然体験や野外活動などで吐山の春を満喫し、家族の絆を深めます。

2.実施日

令和6年5月11日(土)～5月12日(日)1泊2日

3.対象者

家族・グループ

4.募集定員／応募人数／参加人数

5組／10組／5組(21名)

5.当日のスケジュール

5月11日(土)

11:00 受付

11:30 開会式

12:00 昼食(弁当)

13:00 はやまの森を五感で体験!

オリエンテーリング

14:45 クラフトコーラ作り

15:30 自炊(カレーライス)

18:30 キャンプファイヤー

22:00 就寝

5月12日(日)

8:00 朝のつどい

8:10 朝食(おにぎり)

9:30 片付け

10:30 クラフト(ドリームキャッチャー)

12:00 昼食(ハンバーガー)

13:30 閉会式

はやまの森を五感で体験!オリエンテーリング

家族ごとに地図を見ながらポイントを探して施設内を巡るオリエンテーリングをしました。ポイントごとにミッションに挑戦して、クリアするごとに台紙にスタンプを押すラリー形式で行いました。五感を使う内容の体験を設定して、吐山の春を身体で感じてもらうことができました。



クラフトコーラ作り・夕食(カレーライス)

クラフトコーラ作りでは、自炊場全体にスパイスの香りが漂っていました。一晩寝かせて次の日の昼食で飲む予定だったので「楽しみ!」という子どもたちの声もありました。

カレー作りでは、初めて薪に火をつけるという方や、何度もキャンプを経験している方など、様々な参加者の方がおられたので、それぞれに合った声かけや支援を行いました。



キャンプファイヤー

補助員が中心となってその場を盛り上げてくれました。楽しそうな声が遠くまで聞こえてきました。

クラフト(ドリームキャッチャー)

ネイティブアメリカンの魔除けの装飾品「ドリームキャッチャー」を作りました。木のツルを使って輪っかにし、そこに毛糸を巻き付け、さらにどんぐりや松ぼっくりなどの自然の素材をデコレーションしました。大きさや形もさまざま、個性豊かなものができあがりました。



6.まとめ

ゆったりとプログラムの時間設定をしていたため、時間を持て余すこともなく余裕を持って過ごしてもらうことができました。

2日目も予想に反して、なんとか雨の影響を受けずに全てのプログラムを行うことができました。

食事のメニュー・量が適当だったかが気になっていましたが参加いただいた方から直接満足だったという声もいただきました。

参加者の方のアンケートにあった「やってみたいプログラム」を参考にしながら次の主催事業に生かしていきたいです。

「第2回 はやま四季とのふれあい」

～涼をもとめて～

1.ねらい

自然体験や野外活動などで吐山の夏を満喫し、家族の絆を深めます。

2.実施日

令和6年8月24日(土)～8月25日(日)1泊2日

3.対象者

家族・グループ

4.募集定員／応募人数／参加人数

5組／30組／5組(16名+幼児1名)

5.「第2回 はやま四季とのふれあい」のスケジュール

8月24日(土)

11:00 受付

11:30 開会式

12:00 昼食(弁当)

13:00 クイズオリエンテーリング

14:15 火起こし

14:45 パン生地作り

15:30 自炊(夏野菜カレー)

18:30 キャンプファイヤー

20:00 シャワー

22:00 就寝

8月25日(日)

8:00 朝のつどい、朝食(カートンドッグ)

10:15 竹箸・お椀作り

12:00 昼食(流し素麺)

13:30 閉会式

火起こし

舞きり式の火起こし器で1日目の夕食・キャンプファイヤー・2日目の朝食で使う火を家族で協力して点けてもらいました。

5家族中2家族は火が点かなく、隣の家族さんから火を分けてもらいました。

自炊(夏野菜カレー)

前の活動で点けた火を使ってカレーを作ってもらいました。

初めて薪を使う家族がほとんどで、薪をくべるタイミングやお米の炊き上がるポイントなどの声かけをしました。



竹箸・お椀作り

昼食の流し素麺で使うお箸とお椀を、竹を使って作ってもらいました。

お椀は、ノコギリで一節ごとに切ってから紙やすりで切り口を整えてもらいました。

竹箸は予め細くしておいた竹を小刀でお箸の形に削ってもらいました。



昼食(流し素麺)

前の活動で作ったお箸とお椀を使って流し素麺を楽しんでももらいました。

素麺の他にもプチトマトやゼリーも流して楽しんでももらいました。

6.まとめ

日中でも住んでいるところよりかなり涼しいですとの声が多くありました。

「初めてのキャンプで心配していましたが、補助員さんに丁寧に教えてもらえてとても楽しかったです」と声もかけていただきました。

熱中症に気をつけながら参加者の方に満足いただけるプログラムを今後も検討していきたいと思います。

「第3回 はやま四季とのふれあい」

～秋を味わおう～

1.ねらい

自然体験や野外活動などで吐山の秋を満喫し、家族の絆を深めます。

2.実施日

令和6年10月5日(土)～10月6日(日)1泊2日

3.対象者

家族・グループ

4.募集定員／応募人数／参加人数

5組／5組／5組(16名+幼児1名)

5.「第1回 はやま四季とのふれあい」のスケジュール

10月5日(土)

11:00 受付

11:30 開会式

12:00 昼食(弁当)

13:00 はやまの秋を探そう(自然観察ビンゴ)

14:00 スプーン作り

14:45 パン生地作り

15:30 自炊(シチュー)

18:30 キャンプファイヤー

20:00 シャワー

22:00 就寝

10月6日(日)

8:00 朝のつどい、朝食(ホットサンド)

10:15 ネイチャークラフト

11:45 昼食(パン作り)

13:30 閉会式

はやまの秋を探そう(自然観察ビンゴ)

はやまの秋を探そうというタイトルの自然観察ビンゴカードと地図を家族ごとに渡し、どんぐりやまつぼっくり、色のついた葉っぱなどを探してもらいました。それぞれ自由にセンター内を歩き、観察しながらはやまの秋をたくさん見つけてもらいました。



自炊(シチュー)

はやまファームで採れたかぼちゃを使ったシチューと、飯ごうでお米を炊いて食べてもらいました。リピーターの方が半数以上だったので、初めて来られた方を中心にサポートしました。



ネイチャークラフト

コルクボードを1枚ずつ配り、前日に撮影した写真を印刷して貼り付けて今回の四季とのふれあいの思い出にクラフトしてもらいました。見本を参考にしながら各自オリジナルの作品を作り、持ち帰ってもらいました。



6.まとめ

アンケートを見ていると満足していただいたように思います。『自然の中で楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。』『日常慌ただしい中でゆっくり過ごすことができ非日常の体験ができてとても楽しかったです。ありがとうございました。』などと回答いただきました。

四季とのふれあいは年間3回開催のため、季節や気候にあったプログラムを検討し、新鮮さや満足度の高いプログラムになるようにしていきたいです。